

ユニセフ 国際セミナー 『子どもの権利条約』から考えよう

テーマ: 関西在住ブラジル人の子どもたちとともに

日時: 8月9日(土) 13:00~16:30 (12:30~ 受付)

会場: 神戸市立海外移住と文化の交流センター(5階大ホール)

神戸市中央区山本通り 3-19-8



小学校に通えない子どもたち 世界には5,700万人

<プログラム>

13:00 講演 伊木ロドリゴさん

「私の歩んだ道」

14:40 トークセッション

テーマ 仮「地域 学校 NPO の連携が
子どもたちの未来を支える」

伊木ロドリゴさん 豊田市立保見中学校教諭

樋口 正和さん 兵庫県教育委員会人権教育課副課長

松原 マリナさん NPO法人関西ブラジル人コミュニティ理事長

講師プロフィール

愛知県豊田市立保見中学校教諭。
NHK番組「突撃アットホーム」
で熱血教師として紹介される。

ご自身は10歳の時に来日。

日本の学校で学び、困難を乗り越え
教師になる夢を叶えた。大学生
時代から南米の子どもたちの学
習支援に取り組み、子どもたちが
抱える問題と向き合っている。

主催 兵庫県ユニセフ協会

後援 兵庫県教育委員会

協力 NPO法人 関西ブラジル人コミュニティ CBK

参加費 無料

定員 100名(要申込み) 7月8日(火)より 電話かFAXで先着順受付

お申し込み:お問い合わせ

兵庫県ユニセフ協会 神戸市東灘区田中町 5-3-18

☎ 078-435-1605 FAX 078-451-9830

日本に暮らす南米の子どもたちの実態を知っていますか？

国連ユニセフは、1989年に「子どもの権利条約」を制定し、世界中の子どもたちが持って生まれた能力を十分に発揮できる機会を広げるための活動をしています。兵庫県ユニセフ協会は国際セミナーを通して、日本に暮らす子どもたちの実情を理解することに努めてまいりました。

今回のセミナーでは、言葉の壁、生活習慣の違い、学習、友達関係、親の仕事など、南米の子どもたちが抱える困難な問題を知ることから始めます。

伊木ロドリゴさんの講演では、さまざまな困難な状況を乗り越え、教師になる夢をかなえた体験と現在、担任する南米の子どもたちとどのように向き合っているかをお話いただきます。

トークセッションでは、それぞれの立場から見える子どもたちへの支援や協力の在り方についてたくさんの示唆をいただくと考えています。

南米の子どもたちが安心して暮らせるための地域の在り方や楽しく学校へ通う方策を知ることが、押し寄せて来ているグローバル化の大波を乗り越えるための知恵と行動力に繋がるのではないのでしょうか。

NPO法人 関西ブラジル人コミュニティCBK 活動紹介



フェスタジュニーナ ブラジルのお祭り



ポルトガル語 教室

アクセス

名称 神戸市立海外移住と文化の交流センター

住所 神戸市中央区山本通り3-19-8 ☎ 078-222-5350



■ JR・阪神電車

元町駅東口より 鯉川筋を北へ
徒歩15分

■ 市営地下鉄

「県庁前」より 徒歩10分

■ 神戸市営バス

JR三宮駅そごう北側から ⑦系統
山本3丁目下車3分

※ 来館者用の駐車場はございません。
最寄りの交通機関をご利用ください。